



# NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

## MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員総数……………866人  
 医師……………169人  
 コメディカル……………697人  
 【管理栄養士紹介登録数 48人】  
 平成23年6月20日現在

### 《目次》

- ◆「糖尿病診療やケアに携わる医療者の責任」  
 中野 忠澄先生……………Page 1
- ◆研究会等の実施報告……………Page 2
- ◆研究会他のお知らせ……………Page 3-4

### 「糖尿病診療やケアに携わる医療者の責任」

当研究会理事

三菱京都病院 糖尿病内科 中野 忠

今回の東日本大震災に遭遇され、尊い命を失われた数多くの方々に哀悼の意を表し、家を失いました原発事故に伴う避難を余儀なくされている方々に、心からのお見舞いを申し上げたく存じます。この未曾有の大災害は、天災と人災の複合災害として、われわれ日本人のみならず世界中の人々、つまり人類全体の未来にも大きな影を落とすものとなりました。

最近（2011年6月9日）、スペインのカタルーニャ国際賞授賞式でスピーチした作家の村上春樹さんが、今回の原発事故に触れて、唯一の被爆国民として「安らかに眠って下さい。過ちは繰返しませぬから」と誓った日本人が、残念にも自ら原発事故を起したことで被害者から加害者に回ってしまったことを自己批判し、その要因として「効率」や「便宜」を追い求めてきた戦後社会の歩みそのものに疑問を投げかけました。しかし、同時に、我々は悲しみと喜びを分かち合える存在でもあり、静かな決意と力強く進むhumanityの力を信じて結んでいます。その規模においても、その意味合いにおいても、比べ物にならぬとはいえ、われわれが携わる糖尿病医療の日常も、実はいつもこうした局面にあることを痛感せざるを得ません。

3.11という国難のなか、札幌で開かれた今回の日本糖尿病学会では、緊急シンポ「災害時の糖尿病医療」、特別セッション「災害時のチーム医療」が持たれた一方、わが西東京関係の医療チームが熱演した「糖尿病劇場」が“上演”されました。これは、以前にこの欄（Mano a Mano 平成20年1月、第55号巻頭言）で紹介したSP (simulated patient) を主役に立てた劇を通じて、これを観る側（この場合は医療者）に気づきを与え、（医療者自身の、そしてその行為を通じての患者の）行動の変容を期待するものです。どんな高邁な精神や博識があろうと、とくに糖尿病の実臨床においては、患者様の気持ちを理解しご本人の療養意欲を引き出せなければ、医療者の意図したことは失敗に帰することを教えてください。私たちが、糖尿病患者さまの治療を行う上でどんなにいいチーム医療によって療養指導に当たろうとしても、常にこの点が最大の課題となります。患者様の診察や療養指導といった臨床の局面において、患者様に単なる効率を要求しても何も生み出さないばかりか、被害すら与えて仕舞いかねないという病気を分かち合う謙虚さを、われわれは眠らせてはならないでしょう。

札幌では、隙間の時間に、学会場そばの北大植物園を友人と散歩してみました。営々と築かれてきた北海道の地に咲く花々は、まことに清楚で、美しく、まさに芯の強さを感じさせてくれました。われわれはコツコツと地道に研鑽を重ね、効率や便宜を優先することなく、また自己満足に墮すことなく、真に患者様に寄与できる糖尿病医療の道を築いて行こうではありませんか。



## 研究会等の実施報告

### 第7回 南多摩糖尿病教育研究会

平成23年5月26日（木）日本医科大学多摩永山病院にて開催されました。

第7回南多摩糖尿病教育研究会（「血糖変動の激しい1型糖尿病の1例」5/26於医大多摩永山病院会議室）が開催されました。44人の参加を得て、「1型糖尿病」に対する関心の高さがうかがわれました。1型糖尿病の患者さんに実際に接したことがないスタッフもいましたが、ディスカッショングループも5つに分かれ、十分な討論が出来たのではないと思われました。看護師としての職業生活を送り、無自覚性や飲酒後の低血糖などもありながらHbA1c6%台と頑張っているケースが紹介されました。後半のレクチュアでも将来治る病気として1型糖尿病を捉え、インスリン療法を本人の生活に合わせる形での治療哲学が語られました。

次回は10/27（木）、テーマは「カーボカウント（仮題）」です。



### 第24回 糖尿病食を作って食べて学ぶ会

平成23年4月26日（火）立川市女性総合センターアイム、  
5月27日（金）ルミエール府中にて開催されました。

当研究会評議員 管理栄養士 飯塚理恵



#### 第24回 調理実習



白きくらげのシロップ煮



にんじんのナムル風



ちらし寿司



豆腐のすまし汁

エネルギー	脂分	食物繊維	炭水化物
478 kcal	2.7 g	10.1 g	74.0 g

※ 栄養成分表示は1人分です

2011年4月26日(火)

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

第24回糖尿病食を作って食べて学ぶ会（調理実習）を4月26日（火）立川、5月27日（金）府中で開催し、計38名の参加がありました。今回はお寿司の食べ方をレクチャーし、ちらし寿司を実習しました。皆さんからはボリュームがあり、薄味でも美味しかったと好評でした。

最近では男性の参加者も増えており、立川では1名、府中では4名のご参加がありました。

次回、第25回糖尿病食を作って食べて学ぶ会は、7月、8月に開催します。患者様で参加希望される方がいらっしゃいましたら事務局へお問い合わせ下さい。

**【今回のメニュー】**

- ◎ちらし寿司
- ◎にんじんのナムル風
- ◎豆腐のすまし汁
- ◎白きくらげのシロップ煮

## 研究会他のお知らせ

 直接事業
  間接事業
  その他

まだ  
間に合います！

## 『療養指導プログラムのお申込み受付中』


 平成23年度 西東京糖尿病療養指導プログラム (※お申込みが必要です)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：10単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>：2単位

※なお、<第1群>単位に関しましては各分科会詳細をご覧ください

い。

開催日：平成23年7月10日(日) (開場：9：30)

場 所：北里大学・薬学部 (白金キャンパス)

交 通：JR山手線「恵比寿駅」徒歩20分

(「恵比寿駅」より、都バス「田87」系統 田町駅行7分 北里研究所前下車)

参加費：6,000円 (昼食代含まず)

参加受付：当会ホームページの「西東京糖尿病療養指導プログラム(1群研修会)」のページにある「西東京糖尿病療養指導プログラム資料請求フォーム」よりお申込みください。

<教育看護系>第8回 西東京糖尿病教育看護研修会 (10：00～17：15)

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第1群看護職>：4単位

場所詳細：北里大学・薬学部 (白金キャンパス) コンベンションホール

[第1部]特別講演：「インスリン治療を再度理解してみよう」

東京女子医科大学糖尿病センター 教授 内湯 安子 先生

講演：「CGMの原理とCS IIの実際」

[第2部]講演：「外来におけるCGMSの実際 ～看護師の役割～」

講演：「CS II導入患者の患者教育の実際」

講演：「CGMSとCS IIを体験して看護師に望む事 ～患者の立場から～」

<病態栄養系>第8回 西東京病態栄養研修会 (10：00～17：25)

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第1群>：2単位

★病態栄養専門師認定更新のための研修単位：2点

場所詳細：北里大学・薬学部 (白金キャンパス) 1号館1202講義室

[午前の部]講演：「糖尿病における低炭水化物食の意義」

[午後の部]特別講演：「今もう一度見直そう、糖尿病食事療法の基本」

杏林大学医学部第三内科 主任教授 石田 均 先生

講演：「低炭水化物食をめぐって ～高たんぱく、高脂肪食及ぼす影響～」

講演：「糖尿病における低炭水化物食の有用性」

講演：「極端な低炭水化物食により、低血糖発作を起こした一例」

講演：「低炭水化物食事療法を導入後、食事療法がうまくいった一例」

デイベート：「低炭水化物食の是非！」

～糖尿病患者における、炭水化物の役割とその意味～

<薬 剤 系>第8回 西東京薬剤研修会 (9：50～17：35)

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第1群>：2単位

場所詳細：北里大学・薬学部 (白金キャンパス) 1号館1501講義室

[午前の部]特別講演：「CGMからみた糖尿病治療の現状」

東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科 西村 理明 先生

[午後の部1]講演：「薬剤師にもよく分かるカーボカウント法」

[午後の部2]症例検討会：「カーボカウントを用いた症例検討」

注) 上記全ての分科会において日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位は

<第1群><第2群>どちらか一方のみ認められます。

又、自分の職種でない分科会を選んだ場合、日本糖尿病療養指導士認定機構<第1群>

## 研究会他のお知らせ

直接事業  間接事業  その他

### 第22回 武蔵野糖尿病研究会 (※お申込みが必要です。)

開催日：平成23年7月9日(土) 17:00~18:30

場所：武蔵野赤十字病院 山崎記念講堂

(〒180-8610 武蔵野市境南町1-26-1)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：2単位

参加費：500円

※詳細は当会ホームページをご覧ください。



### 糖尿病診療—最新の動向 [医師・医療スタッフ向け研修会]

#### 第15回 金沢会場 (※お申込みが必要です。)

期日：平成23年7月17日(日) 9:45~16:00

場所：金沢商工会議所 中小企業会館 5階ホール (石川県金沢市尾山町9-13)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>1単位申請中

参加費：1,000円

申込締め切り：7月14日(木)

申込方法：糖尿病ネットワークのホームページよりオンラインでお申込みください。

<http://www.dm-net.co.jp/event/index.php>

### 第10回 西東京CDE研究会総会 (※お申込みが必要です。)

期日：平成23年7月23日(土) 15:30~19:00 (開場：15:00)

場所：ルミエール府中 (京王線「府中駅」下車、北口徒歩6分)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>1単位申請中

参加費：1,500円

※詳細は当会ホームページをご覧ください。

### 第3回 東京臨床糖尿病運動療法研究会 (※お申込が無くても参加できます。)

期日：平成23年7月29日(金) 19:00~21:00

場所：武蔵野公会堂ホール (JRまたは京王線「吉祥寺駅」下車、公園口徒歩2分)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：2単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>0.5単位申請中

参加費：500円 (軽食をご用意しております。)

申込締め切り：7月22日(金)

申込方法：申込方法：同封のお申込み用紙にて、FAXでお申込みください。

※詳細は同封のパフレットまたは当会ホームページをご覧ください。

## 事務局からのお知らせ

●今年度の年会費の振込期限は6月末日となっておりますが、まだお振込み可能ですので、是非お早めに最寄りのコンビニエンスストアにてお支払いをお願い致します。(※振込用紙は締切日が過ぎても有効です。)

●「第12回西東京糖尿病療養指導士養成講座」のお問い合わせを多数いただいております。次回8月号会報および当会ホームページで詳細決定次第、お知らせ致しますので、いま暫くお待ち願います。

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 事務局

〒185-0012 国分寺市本町2-23-5 ラフィネ込山No.3-802号

TEL : 042(322)7468 FAX : 042(322)7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> Email:w\_tokyo\_dm\_net@crest.ocn.ne.jp

